

# MEIKU COMMUNICATION

## VOL.12

としています。  
大きなミッションを  
生むことを  
驚きと感動を  
世界中に  
広告の力で  
私たちとは、



## メイクコミュニケーション VOL.12

提案  
!

新年度がはじまり、みなさんの周りには、いつもよりフレッシュな空気が流れているのではないでしょうか。そんな時期だからこそ、メイク広告から提案です！気持ちが新たになるこの時節に合わせて、ホワイトボードや養生シートを新調しませんか？

普段よく目にし、使っているものが新しくなれば、より新鮮な気持ちになり、やる気や、なんだかうれしい気持ちが湧いてくるものです。また、新調することで、より使い勝手の良いものに変更したり、新たなデザインにしたりすることができます。ぜひ、この機会にご検討ください！

商品につきましては、メイク広告のホームページをご覧ください。

オリジナル足場養生シートは、オリジナルデザインでの作成はもちろん、あらかじめ弊社でデザインしたものを利用し、手軽に発注できる「デザイン養生シート」もあります。詳しくはホームページ「足場幕.com」をご覧ください（QRコード参照）。



### メイク制作現場より

今回は、UVダイレクトプリンターで作成したアクリルサインを紹介します。レーザーで希望のサイズにカットした透明アクリル板を、UVダイレクトプリンターにセットして印刷します。

カラーインク部分の透明感と白インクを使用した部分のカッチリ感。透けるところは透けて、

止まるところは止まる。グラデーションを使用したり、アクリルの透明をそのまま生かしたりと、デザインの可能性が広がります！

卓上プレートや屋内用小型サインなどの制作に大人気のUVダイレクトプリンターの紹介でした。

看板だけじゃない。  
ヒトも広告も、  
いろんな在り方。  
それがメイク広告。



新しい年度が始まり、人事移動があったり、新たなスタッフを迎える、新規事業が始まると、動きがある時節にぜひ！

心機一転！  
新しく作りませんか？



より使いやすいホワイトボードに新調しませんか？



お客様からの質問で  
多いのはどんなこと？

メイク広告では、日々たくさんのお問い合わせをみなさんからいただいています。その中でも多くいただく質問をピックアップ！

Q. イメージ通りのデザインにしてもらえますか？

A. おまかせください！お考えのイメージをお伝えいただいたり、手描きのラフ等をいただいたりすることで、お客様のご要望にお応えします。

Q. どんな看板にしたらよいのか、わからないのですが…。

A. おまかせください！看板の目的や設置予定場所をお聞かせいただくことで、ご提案をさせていただくことができます。また、店舗やショップ・販促ツール等のお写真を送っていただきますと、最適なデザインに結び付ける近道になります。

Q. カルブ文字の金額を知りたい。

A. 数字やサイズ、厚み等により、価格が変わってきますので、ご希望をお聞かせください。

透けている部分と  
透けていない部分  
が！透けていな  
いところは、ま  
ず白インクで印刷、  
その上にカラーラ  
インクを使用し、再  
度印刷しています。



# MEIKU NEWS!! 拡大版

## MEMBERS MEIKU NEW !!!

メイク広告に新メンバーが増えました。  
どうぞよろしくお願いいたします♪

制服が新しくなりました!

### UNIFORM

MEN WOMEN

ホームページにメンバー紹介ページがあります  
<http://meiku-koukoku.com/members/>

メイク豆知識：社内は土足ではないため、スタッフはスリッパを履いています。

### 交通安全プロジェクト

#### 親子で作る交通安全プロジェクト MUZI CO

#### 地域の子どもたちの通学路を一緒に守りませんか？

!**子守板** 新キャラ登場！ きょうりゅう ペンギン

「看板の力で子どもたちの通学路を安全に」  
メイク広告では、親子で交通安全看板を作ることができるキットを制作＆販売中！  
Yahooショッピングでもお買い求めいただけます。

ペンキを塗る「ぬりえタイプ」と、すぐに使える「完成タイプ」の2種類。看板（とびだし注意の旗付き）・ウェイト・ペンキセットがついています。※ウェイト無しのセットもあり。ペンキセットは「ぬりえタイプ」のみ付属

なぜこの商品を作ったか

私たちの子どもたちが毎日通る通学路には、危険がたくさんひそんでいます。そんな不安な現状に、「なにか自分たちができるのではないか？」そう考えた時、子どもたちの心に残る交通安全対策を、という思いからてきたのがこの商品です。親子や地域の人たちとコミュニケーションをとり、一緒に楽しみながら、とびだし注意の看板をつくることで、子どもたちに気をつけてほしいことをきちんと伝える時間をもつことができます。看板をつくるという体験をプラスすることで、交通安全に対する意識を高め、交通事故を「自分ごと」として考える。きっと、そんな感覚が子どもたちに芽生えることができ、交通事故の減少につながるはずです。

## 地元の繁盛店 サイン制作事例

### PICK UP! 炭火居酒屋 おやじ屋 様

和歌山県和歌山市

お客様からの要望

筆で描いた文字と影絵のようなイラストを使用した駐車場看板を作りたい。

要望に沿ってイラストを作り、デザインしました。道路から見て、遠くからでも「焼き鳥屋であること」「駐車場」を一目でわかるように表現し、はっきりした色味で仕上げました。

### PICK UP! Rakumo・Super Scalp 様

和歌山県和歌山市

お客様からの要望

チャンネル文字で、受付部分をカッコ良く、外からも見えるようにしたい。

メイン看板 チャンネル文字（ステンレス）

①取り付け面に紙原稿をあて、ボルトを打つ位置を決めます。  
②取り付け位置決定後、ボルト位置に穴を開けていきます。  
③一字ずつ取り付けていき、完成します。

### 袖看板

外から見やすいよう、内容を明確にし、業務内容によってデザインを分けることで、一目で何をしている店舗かわかるようにしました。

### その他サイン

### メイク広告の社会にちょっといいこと。

注目！ 看板のことを書いている  
「メイクメンバーズブログ」

[メイクメンバーズブログ](#)

検索

